

横綱大鵬頭彰コーナーを開設

▲深川江戸資料館1階入口ホールに開設します

7/8に、江東区初の名誉区民である第48代横綱大鵬(納谷幸喜)さんの偉大な功績をたたえるため、「横綱大鵬頭彰コーナー」を開設しました。ご家族に協力をいただき、優勝賜杯のレプリカ、化粧回しや太刀など、40点ほどを展示しています。大鵬世代の方はもちろん、大鵬さんの取り組みを映像で見かけたことのない世代でも楽しめる内容です。

▲化粧回し

▲歴代横綱一覧と、大鵬さんと柏戸さんの手形です。



こうとう学びスタンダード全面实施 強化講師の配置、俳句教育の充実



「この子も伸ばし育てる」教育を展開します

区は、小・中学生に必ず身に付けさせたい内容を「こうとう学びスタンダード」としてまとめ、全校での定着を目指しています。昨年度「学び方・体力・算数」が、今年4月からは「国語・数学・英語」が導入され、全面实施となりました。その確実な定着に向け、「学びスタンダード強化講師」を全小・中学校に配置しています。また、歴史的に俳句と深い縁がある江東区の特徴を生かし、俳句教育の実施を「国語スタンダード」に位置付け、児童・生徒がさまざまな機会に俳句に取り組めるようにしています。



▲学びスタンダード強化講師による、きめ細やかな学習指導

北砂3～5丁目地区 不燃化特区制度開始



▲不燃化相談ステーション

区は、木造住宅が密集し、災害時に火災延焼等の危険性が高い北砂3～5丁目地区(3丁目の一部、4丁目、5丁目の一部)を不燃化特区として指定し、7月から老朽建築物の建て替えや取り壊し費用の助成などを開始し、「燃えない・燃え広がらないまち」を目指しています。また、相談員が常駐し、建て替えなどに関する問い合わせ等について対応する「不燃化相談ステーション」を地区内に開設しています。

旧第三大島小学校跡地を活用、整備



▲地域交流・健康増進スペースなどを含む複合施設です

▲幼児が遊べる遊具や体のストレッチに適した健康遊具を設置

旧第三大島小学校跡地に、区内14か所目となる特別養護老人ホーム「あかつき苑」を整備し、4月に開設しました。高齢者の介護・医療・住まいの機能や、地域交流・健康増進スペースなどを含む複合施設です。また隣には、こどもと高齢者がふれあえる「旧三大小記念公園」が7月に開園しました。

こんにちは赤ちゃんメール、予防接種お知らせメールの登録を開始



子育てに役立つ情報をお届けし、子育て家庭を応援します

今年5月、子育ての不安を少しでも解消するため、こんにちは赤ちゃんメール、予防接種お知らせメールの登録を開始しました。「こんにちは赤ちゃんメール」は妊娠中から3歳未満のお子さんをお持ちのご家庭を対象に、出産予定日、生年月日をもとに、子育てに役立つ母子の健康知識や育児・地域の子育て支援情報などをお知らせしています。「予防接種お知らせメール」は、生年月日を登録したお子さん一人ひとりに合わせて、予防接種日に応じたスケジュール情報などをお知らせしています。

「避難行動要支援者名簿」の作成

災害が発生した際に自ら避難することが困難な方を掲載した名簿を作成しました。同意方式名簿(名簿の外部提供に同意した方を掲載)を平常時から災害協力隊等の地域団体に提供し、個別の避難支援計画を作成します。名簿を活用し事前に準備することで、実効性のある避難支援体制の確立を目指します。



▲地域における防災力の向上を図ります(写真は災害協力隊)

第31回全日本小学生ソフトテニス選手権 団体戦 準優勝

四位光太くん(第四大島小6年)



次の大会は優勝カップをねらう!!

各都道府県から選ばれた48チームが参加した大会で、東京都代表として見事団体戦準優勝に輝いた四位光太くん。個人戦でもベスト16になりました。

両親が通っていたテニスクラブで、コーチに試合に誘われたことがソフトテニスを始めたきっかけです。団体戦では最高のメンバーに恵まれ、「練習を真剣に取り組んだ結果が出て嬉しかった」と話す光太くん。テニスをきっかけに幅広い交友関係も生まれました。

今後は「準優勝で満足せず、文武両道にテニスも勉強も頑張り、次は団体戦でも個人戦でも優勝したいです」と次の目標を力強く語ってくれました。



東京都中学校体操競技選手権大会 女子団体総合 3位

東京都中学校体操競技新人大会 女子団体総合 1位 第二南砂中学校

4人で出場する体操女子団体総合において、夏の大会では3位を、メンバーを1人入れ替えた秋の新人大会では見事優勝を果たした第二南砂中学校体操部。週に5日、学校の体育館で練習に励み、チーム一丸となった結果、今回の輝かしい成績を修めました。普段からみんなで指摘しあい、お互いに切磋琢磨して練習しています。体育館は気温の変化が激しく、体調管理が大変でしたが、トレーニング内容を工夫するなどしながら、本番をイメージして練習に取り組んできました。今後の目標は、部活はもちろんのこと、勉強との両立を目指し、「活動が盛り上がるように声がたくさん出る部にしていきたいです」と話してくれました。



▲後列左から藤本さん(2年)、石川さん(2年)、早坂さん(2年)、前列左から平野さん(1年)、刈澤さん(1年)

こうとう区報は発行日から3日かけて郵便ポストへお届けしています

ご家庭・事業所等で配布が必要ない場合や、配布部数の変更を希望される場合は、全戸配布コールセンター(平日および配布日の9:00~19:00) ☎3950-3070へ 読み終わった区報は古紙回収へ

TOKYO 2020 オリンピック・パラリンピックを成功させよう!

凡例 時日時 場所 集 人対象・定員 費用 内容 師講師 保一時保育 締締切日 申申込 問問合先 HPホームページ Eメール